

Milford Track

滝の溪谷と、苔むした原生の森を歩く 54 k m

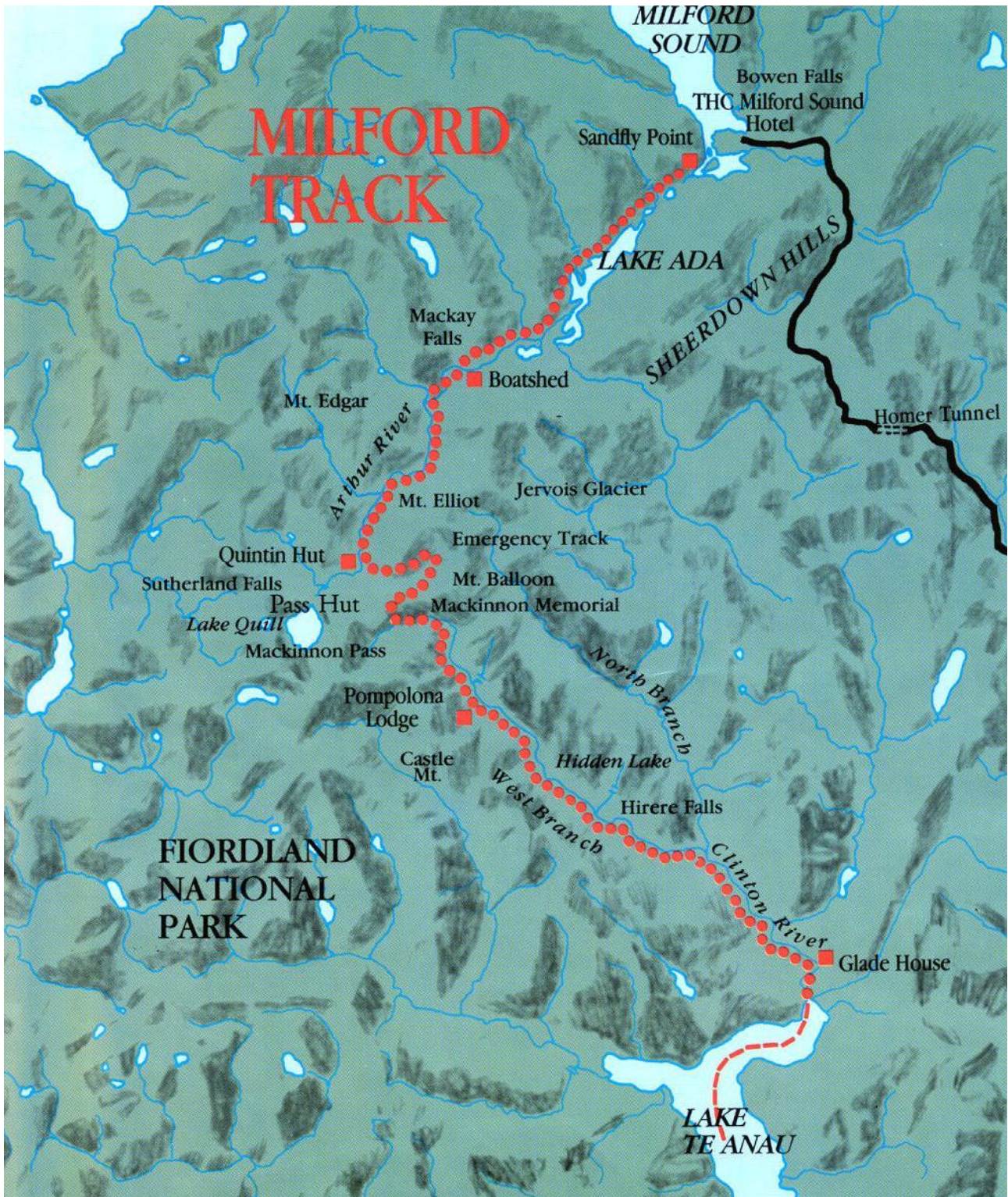
深澤 裕

◎期間 2018 年 11 月 28 日（水）～12 月 2 日（日）

◎全行程 2018 年 11 月 20 日（木）～12 月 10 日（月）19 日間。

◎メンバー 深澤裕、配偶者、会員 INO さんの 3 人

[ミルフォード・トラック ルート図、mappery.com から引用]



今年はニュージーランド（NZ）の南島の Kepler Track と Milford Track、そして北島の Mt. TARANAKI（2518m）に行きました。3年続けてNZのトレッキングを楽しんでいますが、今年は Hut（山小屋）事情が随分変わりました。

例えば人気のある GREAT WALKS の Kepler Track の Hut は昨年までは一人素泊まり\$65（1NZD＝80円）だったのですが\$130に値上がりしていました。Milford Track の Hut は一人\$140です。しかし人気の無い Maketawa Hut は据え置き\$15でした。人気のある GREAT WALKS の Hut は100%値上げしています。Hut の宿泊料の2極化が進んでいます。

Hut の予約も凄いです。Milford Track の Hut の年間予約は予約開始日（6月1日）の2時間後にはほぼ埋まってしまいます。管理人が居る期間は2018年10月23日～2019年4月30日なので外国人トレッカーが Hut を使ってトレッキングするのはかなり厳しいです。

タラナキ山（2518m）は昨年2300m以上にしか積雪が無かったのですが、今年は1500mの Tafurangi Lodge 辺りから雪が積もっていました。12月5日と6日に Maketawa Hut に泊まり、登ろうとしましたが積雪が多く、撤退しました。また Holly Hut に続く道も土砂崩れで封鎖されていました。Pouakai Circuit に続くトレッキングコースも閉鎖されていました。今年の NZ の夏は昨年と比べて激しさを増していました。

ここでは Milford Track について報告します。

■11月27日（火）出発前日の Pre Track Briefing（説明会）

クイーンズタウン（QT）の Ultimate Hikes Center ビルに午後5時に集合。ここで説明会が行われました。約1時間で終了。約50名の参加者です。

装備が無い人はザックやストック、ブーツなどもレンタルしてもらえます。ダブルストックで歩くことを薦められましたが、このコースは厳しくないのでは断りました。ホテルに戻りパッキングをし、スーパーで買った食材と NZ ワインで豪華な夕食を頂きます。NZ のホテルはキッチンがついているので外食をせずに好きなものを頂けるので助かります。日没は午後9時。昼間が長いです。

■DAY 1 11月28日（水） QUEENS TOWN to GLADE HOUSE

私たちは今回、6月に Ultimate Hikes というツアー会社に申し込みました。

5日間の交通費・食事・宿泊費全部込みで1人\$2130（約17万円）でした。これはガイドウォークと言い、寝袋も食糧ももたず軽装でトレッキングができます。ガイドが先頭と最後尾を歩き、途中で2名が入り歩きます。参加者はガイドとガイドの間を歩きます。先頭と最後では30分以上の差がでますので、ほとんど人と会うことも無く、自由なトレッキングが楽しめます。

NZ は自然規制が厳しいのでハットやロッジに宿泊する人以外はトラックを歩くことができません。1日100名程度しか歩けません。なので、体調が悪いのでもう1泊したいとか、雨が激しいのであと1泊したいとかは許されません。あとから次のトレッカーが来るので寝る場所が無くなるのです。このコースは一方通行なのも特徴です。私たちは、快適なホテルのようなロッジに泊まり贅沢なトレッキングができました。これらのロッジは全て Ultimate Hikes が経営していました。5～6人のスタッフが料理を作ったり、マネジメントをやっていました。インディペンデントウォークのトレッカーたちは利用できません。

ちなみに Hut（山小屋）の予約が取れ、インディペンデントウォークで歩いたとすると、8万円位であがりそうです。勿論、全食糧・ガス・寝袋・酒は持参となります。

Ultimate Hikes Center ビルに午前 8 時 30 分に集合。9 時出発。参加者は 44 名。ガイドは 4 名。男性ガイドが 1 名。3 名が女性ガイドでした。皆さん 20 代。ガイドの 1 名が日本人 I さんでした。I さんは以前 NZ に留学し、今はワーキングホリデイビザで働いている 20 代の女性です。

11 時 30 分 Te Anau のバスステーション到着。ランチです。オープンサンドイッチを各自で作リレストランのテーブルで各自いただきます。この土産物屋ではオポッサムという小動物の毛皮を売っていました。オポッサムは害獣です。KIWI などの野鳥を食べるのでトレッキングコースには必ずトラップが仕掛けられています。



(ガイドの皆さん集合)



(オポッサムのトラップ)

この害獣は 30cm 位なのですが、上質な毛皮がとれるので土産物屋で売っていたわけです。この木の箱のトラップの中に生卵が一つ入っています。この卵を狙ってトラップに入ると捕まる仕掛けになっています。大きなネズミ捕りのようです。

午後 1 時 Te Anau 湖の先のスタート地点にバスが到着。ここから船に乗って緑に囲まれた豊かな森の中の湖を約 1 時間クルーズ。出発地のグレードウォルフに到着します。この船には私たちガイドウォークの客とインディペンデントウォーク（ガイド無しの個人トレッキング）の客が乗っています。上陸のときは外界から雑菌を持ち込まないように消毒液を入れたバケツに登山靴を入れ消毒します。管理が徹底しています。



(テ・アナウ湖から出発します)



(上陸するときは靴を消毒します)

インディペンデントウォークの客はここから 4 km 先の Clinton Hut に泊まるのでどんどん先に歩いて行きました。ガイドウォークの客は 20 分歩くと Glade House というロッジに到着です。ここは雄大

な自然の中に作られたホテルのような建物です。ウェルカムドリンクを頂き、部屋割りをしてもらいます。部屋の中は清潔です。二段ベッドの4人部屋を3人で使います。トイレ・シャワールーム・ドライルームも完璧です。この後、全員集合写真を撮り、ネイチャーウォークに出発します。この辺りの森をゆっくりと散策します。私たちはIさんのグループに入り日本語の説明で植物名を教えてくださいました。苔が濃い森です。

倒木がそのままにしてあり、その上にまた苔が生えるという植生が良くわかります。

ロッジに戻り、シャワーを浴び洗濯をし、強力なドライルームで乾かします。

本日は2時間30分の歩行。10400歩でした。夕食はフルコース。ワインは一杯\$10です。NZのワインはさっぱりして美味しいです。メインディッシュは「鹿肉の煮込」です。前菜・チーズ・サラダ・デザート・珈琲と豪華です。堪能しました。

初日なので食後はリビングで交流会。グループ毎に自己紹介をします。今回の客は韓国14名。香港2名。UK2名。USA4名。Canada4名。NZ6名。Australia6名。Singapore6名。Japan3名でした。僕ら3人は大学の同級生だったので、43年ぶりに一緒にトレッキングに参加したことを話すと、皆さん拍手で祝ってくれました。このロッジには資料室もあり、100年も前の写真や生活用品なども展示されていました。



(倒木もそのままほっておきます)

■DAY 2 11月29日(木) GLADE HOUSE to POMPOLONA LODGE

6時起床。歯磨き・トイレ・ストレッチ・パッキングを済ませます。ドライルームで乾かしていた衣類は完全に乾いています。6時45分に電気がつきます。

7時から自分たちでランチを作ります。広いテーブルの上にハムやチーズ、野菜、ディップ、フルーツなどが並んでいます。これらの材料で自分の食べるサンドイッチを作ります。私はかなりボリュームのあるサンドイッチを作りました。トレイルミックスやチョコレートも持って行きます。

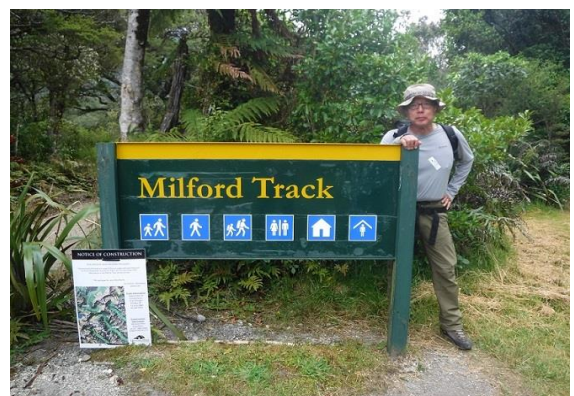
7時50分 BF。ベーコンエッグやシリアル。珈琲で満腹です。8時30分 出発です。

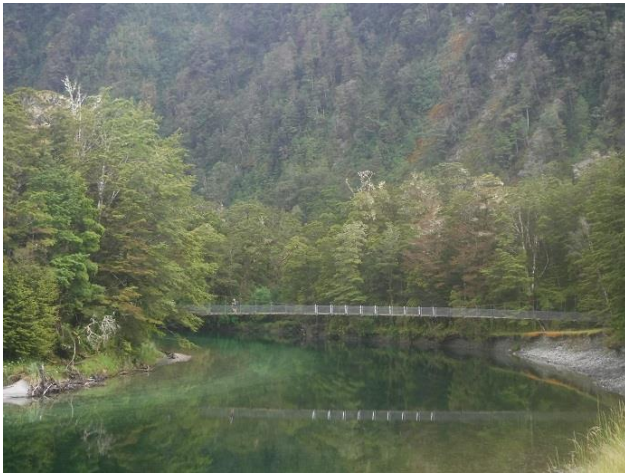
今日の行程はクリントン川を右手に眺めながら、森の中を歩くコースです。私たちはゆっくりめに出発しました。のんびりと幻想的な森を楽しみます。柔らかい織物のようなサルオガセが垂れ下がっています。

(ミルフォードトラックの案内板で⇒)

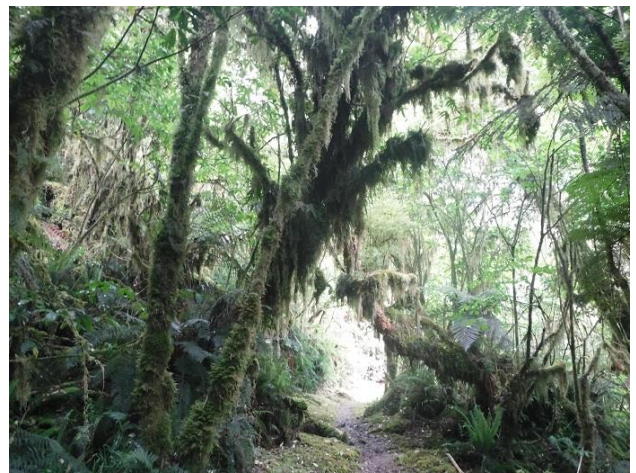


(朝食前のサンドイッチ作り)





(クリントン川を渡り出発です)



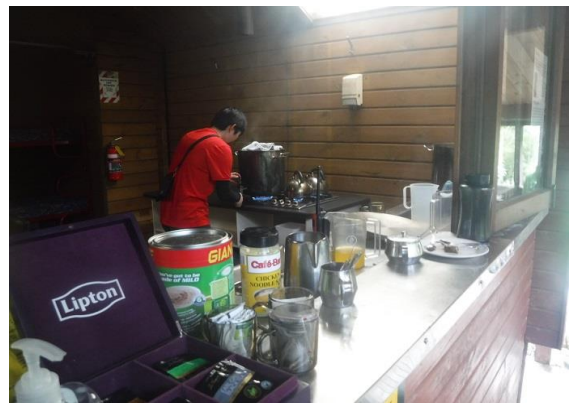
(苔の濃い森の道)

曇り空ですが時々晴れ間が見えます。

10 時 Clinton Hut に到着。この Hut はインディペンデントウォークのトレッカーが 1 泊目に利用する Hut です。すでに皆さん出発して誰もいません。女性のハットレンジャーが笑顔で迎えてくれました。トイレを利用させていただきます。清潔な Hut です。ここは 40 人が宿泊できるそうです。

しばらく森と谷の中を行くと Hirere Shelter に到着。ここでランチ。シェルターの中で日本人ガイドの I さんがお茶の準備をしています。私たちは最後尾に近かったので、多くの方がお弁当を広げていました。熱々の珈琲。自分の作ったサンドイッチを頂きました。

ここでは Mt. Cook Buttercup の花が咲き乱れています。食事を終え、ゆっくり苔の道を歩き始めます。見上げるとだんだん谷が狭くなってきます。両側の崖から幾つもの滝が白い糸のように落ちています。崖の上には雪渓が見えます。



(お茶の時間。ガイドが準備します)

午後 2 時 30 分 森の中から POMPOLONA LODGE が不意に現れます。こんな自然の中に立派なロッジを作るなんて不思議です。車は全く入れない所です。ヘリで全ての荷物を運び込むのでしょうか。ウェルカムドリンクを頂きます。冷たいオレンジジュースが体に浸みます。

早速部屋に案内してもらい、荷物を片付けシャワーを浴びます。ここのドライルームも強力でした。

午後 4 時に Bar が開いたので、NZ ビアのスパイツを吞みます。シンガポールから参加している方々と話をします。彼らは華僑なので自宅では中国語で会話をし、外では英語で会話を



(至る所から瀧が流れています)

するそうです。シンガポールの最高峰は 170m で全く山がないそうです。ビルの方が高いと笑っていま

した。夕食のメインは「牛肉のソテー」でした。6時間の歩行。27000歩。充実した1日でした。

■DAY 3 11月30日(金) POMPOLONA LODGE to QUINTIN LODGE

6時15分ランチ作り、7時BF、7時30分発です。今日は約1000mの登りです。1073mのマッキノンパスを越えます。私たちは先頭を歩きます。気合が入っています。トップに行くのは昨夜到着した応援のガイドのEndyさん。研修生を連れてきたそうです。

彼女はガイドの仕事始めて6年目だそうです。高校を卒業してすぐにガイドの仕事をしているそうです。それにしても短パンにTシャツというスタイルで大きなザックを背負っています。中には峠で飲むお茶用のテルモスが3本も入っています。23歳のタフなガイドです。

Mintaro Hutでトイレを借りた後、一気にマッキノンパスまで500mの高度を上げます。トレイルはしっかりしているのできつくは感じません。下のほうに美しい溪谷が広がります。QUINTIN LODGEがはるか下のほうに眺められます。ここからは山の荒々しさが迫ってきます。

マッキノンパスには立派なメモリアルが建てられていました。クインティン・マッキノンさん(1851~1892)は探検家です。



(短パンとTシャツで先頭に行くガイドのEndyさん)



(クリントン溪谷を見下ろす)



(マッキノパスのメモリアル)

このトラックを作り、1888年に山小屋を建て、ガイドを始めたそうです。それから多くのトレッカーがここを訪れ、1905年に英国詩人のブランシェ・ボーガンがここを訪れ「The finest walk in the world」という記事をロンドンで発表し、それからMilford Trackの人气が上がったそうです。マッキノンさんがガイドを始めた頃はTe Anau湖の出発地点からグレードウォルフまで1日かかって船を漕いでいったそうです。当時は10日以上かけて歩いたそうです。マッキノンさんの墓は湖の途中にある小さな島にあるそうです。

ここで熱々の珈琲を頂きます。Endyさんが持ってきたテルモスが活躍です。他のメンバーもどんどん峠に到着します。

ここにはケアといういたずら好きの鳥がいました。電源コードをザックから引っ張り出しています。けっこう賢いです。人を恐れていません。

(いたずら好きの鳥ケアです⇒)

峠には池がいくつかありました。



(マッキノパスの池からの眺め ↑ ⇒)



右手には Mt.Balloon1853m や Mt.Elliot2003m が見えます。雪に覆われた山々が水面に映えています。ここから次に下るアーサー渓谷が展望できます。ここから 5 分ほど下ると Pass Hut に到着。

11 時 30 分、ここでランチです。少し風が出てきました。雲も多くなりました。Hut の中で暖かい珈琲を飲みながら自作のサンドイッチを食べます。ガイドがお湯を作ってくれます。有り難いです。それにしても年間 7000mm の降雨量。200 日は雨が降るという Milford Track ですが、今回は全く雨が降りません。完全に雨対策をしてきたのですが、ラッキーでした。

ここからの渓谷の下りは一段と美しかったです。しっかりとした木のステップがつけられ、幾つもの滝や川の流れを眺めながら快適な道を下ります。

「世界一美しい散歩道」と言われるだけあります。

午後 2 時 30 分 UINTIN LODGE 着。約 7 時間トレッキングでした。ここからサザーランド滝に行きます。この滝は NZ で一番の落差、580m あるそうです。

確かに滝の下から眺めるとすさまじい迫力です。雨具を着てもびしょびしょです。約 1 時間 30 分のお散歩。36000 歩の充実した 1 日でした。

ロッジに戻り部屋で片付けをしました。ここには湯たんぽが備わっていました。夕食は「ビーフステーキ」、毎晩豪華なフルコースです。赤ワインが良く合いました。久しぶりの湯たんぽで熟睡しました。

(巨大なサザーランドの滝⇒)



■DAY 4 12月1日(土) QUINTIN LODGE to MILFORD SOUND

トレッキング最終日。6時起床。ストレッチを十分に行います。ランチを作り、7時にBF。

7時40分出発です。曇天。爽やかな温度です。かなり遅れて出発しました。苔の森を楽しみながら歩きます。アーサー川を左に眺めながら快適なトレッキングです。歩き始めるとサザーランド滝が眺められます。ここからでもかなり迫力があります。しばらく行くと大きなランドスライド跡がありました。こんな土砂崩れが発生するとは驚きです。すばやく通過しました。ちなみにこの辺り、冬は7m位の雪が積もるので雪崩注意の案内板が幾つか掲示してあります。なんだかここは雪崩の巣窟のようなコースです。

暫く歩くと **Dumpling Hut** です。ここにはサンドフライというブヨがけっこういました。NZのブヨは強力で、日本の虫除けは効かないと言われ、こちらで購入しました。サンドフライに刺されると2週間はかゆいです。こちらのガイドはいつも短パン・Tシャツで凄いなと思いました。

10時 **Boatshed Hut** 着。この **Hut** はこのトラックで一番古い小屋だそうです。昔の面影が濃く残っていました。珈琲ブレイクで落ち着きます。それにしてもNZの人たちはお茶に拘りますね。1日2度はお茶の時間をとります。それもちゃんとお湯を沸かして淹れます。テルモスを使ったのは峠だけでした。

12時 **Giants Gate Shelter** でランチです。ここでも熱々珈琲を頂きます。今日のコースは幾つもの滝が現れます。沢が綺麗です。この滝の水はそのまま飲めるというのでシェラカップですくって呑むと甘露でした。

なだらかな下り道が続きます。

午後2時30分、終着点サンドフライポイントに到着です。**Hut** 中の網戸にはサンドフライの死骸が100匹以上へばりついていました。しかしトレッキングを終えた身にはそんなものは関係ありません。



(ジャイアンツゲイトの滝の水は旨い)

到着した人はボードに氏名を記入するようになっています。私たちは44人中、9番～11番でした。思ったより早い到着でした。中に入ると、皆さん歓声を上げたり抱き合ったりしてお互いのゴールを祝っていました。

約7時間。34000歩歩きました。中ではガイドのIさんが淹れた熱々珈琲を頂きます。ゆっくりとします。ここから **MILFORD SOUND** 行きのボートが出ます。定員15名の小さなボートなのでここに早く着いて正解でした。次のボートは30分後になるそうです。20分ほどクルージングすると **MILFORD SOUND** です。

ここは大きな観光地でした。飛行場もあります。港には大きな観光船が幾つも繫留してあります。フィヨルドでできた海に続く美しい谷です。



(ミルフォードサウンドのフィヨルド)

今夜は Mitre Peak Lodge というホテルに泊まります。風呂もあります。9 日ぶりにバスタブに浸かります。感動です。

夕方は Milford Track の完踏を祝い NZ ワインで乾杯しました。夕食は 6 人の Singapore の方々と同じテーブルでした。この方たちは旅行が好きで、この後は NY に行く。来月はイランに行くと言っていました。月に一度は外国に行くそうです。日本にも何度も来ているようで、北海道の雪の中で撮った写真を見せてくれました。Singapore は雪が降らないので北海道は印象に残っているようです。夕食のメインは「羊の骨付き肉」。

さすが羊の国だけあってボリュームのある美味しい肉でした。一日も雨に降られない、贅沢で濃密な山旅が終わりました。ガイドやスタッフの方々に感謝です。完踏証明書と全員集合写真は後日メールで送られてきました。



(ディナー「羊の骨付き肉」)

DAY 5 12月2日(日) MILFORD SOUND to QUEENS TOWN

6 時起床、風呂に入ります。部屋の広い窓から MILFORD SOUND の中央に聳える Mitre Peak が眺められます。快晴です。

7 時ランチ作りをして B F。お土産を買い、5 日間の飲み物の清算をします。9 時 WILFORD SOUND のクルージングです。海は蒼く、波も静か。船の上は心地よい風が吹いています。船はフィヨルドの中央を静かに行きます。イルカが泳いでいます。アザラシが岩の上で昼寝をしています。NZ は自然が濃いです。

シーカヤックを漕いでいる人たちがいました。いろいろな楽しみ方があるのですね。

ここから一度 Te Anau に戻り、あとは QUEENS TOWN です。バスステーションはもうクリスマスデコレーションで飾られていました。そろそろ夏のクリスマスです。



(オーストラリアンロック)

Kepler Track & Milford Track & Mt Taranaki 行程表

日 時	行 程 (BUS 交通費)	宿 泊 先
11 月 22 日(木)	NRT18:30 発	
23 日(金)	→AKL9:05 着 NZ090 AKL12:05 発→QT 13:55 着 NZ621 食糧・酒の買出し(7 食分) DOC で HUT の確認。	QT Blue Peaks Lodge 泊 ¥17203
24 日(土)	QT to Te Anau Control Gate 7:05 発→9:30 着 Kepler Track①	Moturau Hut 泊 \$130×3=\$390 Inter City Bus\$136

	Anau から Moturau Hut まで。歩行 7 時間	
25 日(日)	Kepler Track② Moturau Hut から Te Anau まで。 歩行 4 時間	Red Tussoku Motel 泊\$195
26 日(月)	Kepler Track③ Luxmore Hut までの OneDay トレック。 歩行 6 時間 Te Anau to QT 17:15 発→19:35 着	Inter City Bus\$103 QT Blue Peaks Lodge 泊 ¥21215
27 日(火)	自由行動 Pre Track Briefing at 4:45pm @STATION BUILDING	QT Blue Peaks Lodge 泊 ¥17203
28 日(水)	Check in time is 8:30am at the Ultimate Hikes Center Milford Track DAY 1 Lunch .dinner 歩行 20 分。NatureWalk2 時間	\$2130×3=\$6390 =¥530000 Glade House 泊
29 日(木)	Milford Track DAY 2BF. Lunch dinner 歩行 6 時間	Pompolona Lodge 泊
30 日 (金)	Milford Track DAY 3BF. Lunch. dinner 歩行 8,5 時間	Quintin Lodge 泊
12 月 1 日(土)	Milford Track DAY 4BF. Lunch dinner 歩行 7 時間	Milford Sound 泊
2 日(日)	Milford Track DAY 5 BF. Lunch. Milford Sound Cruising。 MS から QT までBUS で 4 時間。	QT Blue Peaks Lodge 泊 2 泊で¥43928
3 日(月)	自由行動 食糧・酒の買出し (6 食分)	QT BluePeaksLodge 泊
4 日 (火)	QT07:10 発→WELLINGTON08:30 着 NZ602 WELLINGTON16:25 発→ NP17:20 着 NZ8796 DOC で HUT 確認。ガスボンベを購入。 MountainSHUTTLE 予約。	NEW Plymouth Ariki Backpackers 泊 \$105
5 日 (水)	16:00 SHUTTLE で NorthEgmont に移動。Mt Taranaki ① NorthEgmont から MaketawaHut まで 歩行 2 時間	Maketawa Hut 泊 \$15×3=\$45 SHUTTLE \$25×3=\$75
6 日 (木)	Mt Taranaki ②	Maketawa Hut 泊

	to summit アイゼン・ピッケル使用 歩行 6 時間	\$15×3=\$45
7 日 (金)	Mt Taranaki ③ MaketawaHut から NorthEgmont まで 歩行 2 時間 16:00 SHUTTLE で NP へ移動	NEW Plymouth Ariki Backpackers 泊 \$100
8 日 (土)	NP15:10 発→ AKL15:55 着 NZ8044	AKL BestWesternPresident Hotel 泊 2 泊で ¥27630
9 日 (日)	自由行動	AKL BestWesternPresident Hotel 泊
10 (月)	AKL09:55 発→NRT16:45 着 NZ099	

経費

飛行機代金・国際線・国内線・交通費・BUS	¥ 451,973(3 人)
宿泊代金	¥700,784(3 人)
食料・嗜好品・土産	¥117,884
計	¥1,270,641(3 人)
	(¥ 423,547(1 人))

以上